



# 夏本番! 鮮やかなジニアの季節が開幕します。

## ヒマワリ・コキアも順調に生育中!



平成23年7月25日撮影

国営ひたち海浜公園の大草原フラワーガーデンでは、色とりどりのジニアの花が鮮やかに咲き始めました。

ジニアは和名を「ヒャクニチソウ(百日草)」と言われ、開花期間の長さで、鮮やかでカラフルな花色が特徴です。ジニアは5品種、40万本となり、花畑を楽しく散策していただけるように植栽デザインを工夫しました。

また、今年はジニアの花畑の横に高さ2メートルにも成長するヒマワリが1万本植えられており、8月の中旬には大輪のヒマワリとカラフルなジニアが咲く、鮮やかな夏の風景が登場します。この風景は、花畑に隣接するサイクリングコースから、自転車に乗りながらお楽しみいただくことができ、この時期サイクリングをされる方に、是非おすすめしたいスポットの一つです。

秋にはみはらしの丘の紅葉で赤く染めるコキアも、現在順調に生育中。夏のふわふわ、まるまるとした緑色のコキアもかわいらしく、これからの時期のおすすめです。

### お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

開花：7月下旬～9月下旬

# ジニア

キク科ジニア属一年草  
原産地：メキシコ

## ■名前の由来

「ジニア」の名は、ドイツ人の植物学者ツイン（J.G.Zinn）に因みます。和名を「ハクニチソウ（百日草）」と言いますが、1つの花が百日間咲き続けるという意味ではなく（1つの花の開花期間は10～15日程度）、同じ株に次々と蕾が付いて花が咲くことから、開花期の長いこと、花持ちのよさを表しています。別名に「チョウキュウソウ（長久草）」、「ウラシマソウ（浦島草）」があります。



## ■ひたち海浜公園「大草原フラワーガーデン」のジニア

当公園では、本格的なジニアの花修景に取り組んで5年目となります。今年は植栽デザインを工夫し、ジニアをミックスして咲かせたエリアの中に、同色のジニアを集めた9個（5色）のサークルを作りました。ジニアの花畑の中には散策ができる小道があり、それぞれのサークルを間近でご覧いただけます。

- ・面積：4,000㎡
- ・全長：東西200m
- ・本数：40万本
- ・花の種類と場所  
ミックス（混色）
  - ①ロイヤルホワイト（白）
  - ②⑥スカーレットフレーム（赤）
  - ③⑦ロイヤルエキジット（濃桃色）
  - ④⑨カナリーバード（黄）
  - ⑤⑧ロイヤルパープル（赤紫）

大草原フラワーガーデンは、サイクリングコース沿いにあり、色とりどりの花畑を自転車に乗ってお楽しみいただくのもおすすめです。



トピックス

## ～もうひとつの夏を代表する花「ヒマワリ」～

今年はジニアの花畑のとなりに、1万本のヒマワリ（約1,000㎡）が登場します。このヒマワリはロシアという種類で、約2メートルの高さになり大輪の花を咲かせます。8月上旬から中旬に見頃を迎える予定で、色鮮やかなジニアとあわせて1万本のヒマワリがつくる大迫力の風景をお楽しみください。また、南口エリアにある「泉の広場フラワーガーデン」では40種類ものヒマワリが生育中です。

### 泉の広場フラワーガーデン



昨年の様子（平成22年8月3日撮影）



現在の様子（平成23年7月25日撮影）



現在の様子（平成23年7月25日撮影）

### 大草原フラワーガーデン



イメージ

## みはらしの丘の「コキア」順調に育っています。

7月7日に植え付けが終わった、みはらしの丘の3万本のコキアは、現在順調に生育中で大きさも30cm程になりました。8月中には50～60cm程度に成長した、ふわふわ、もこもこした緑のコキアがご覧いただけます。9月17日（土）から10月23日（日）の期間は「きてみてさわって コキアカーニバル」が開催され、コキアの紅葉とともに様々なイベントがお楽しみいただけます。

※イベント詳細は後日お知らせします。



平成23年7月24日撮影

